

資料編

- 資料1 安曇野市緑のまちづくりアンケート調査 単純集計結果
- 資料2 子育て世代(保育園保護者)アンケート調査 単純集計結果
- 資料3 緑の機能別評価
- 資料4 計画策定の経過

資料1 安曇野市 緑のまちづくりアンケート調査 単純集計結果

資料1には、本計画の策定にあたり実施した2種類の市民アンケート調査(概要は本書第2章2.3:24ページ参照)のうち、市民2500人を対象に行ったアンケート調査の集計結果をとりまとめます。

資料1 安曇野市 緑のまちづくりアンケート調査 単純集計結果

- ・平成27年12月10日～12月25日に実施した市民向け(20歳以上)のアンケートの設問のうち選択肢で回答いただいた内容のみを対象に単純集計を行った結果をまとめました。
- ・郵送配布:2,500通、回収数:974通、回収率:39%
- ・設問ごとに統一様式で回答数と比率を示しています。
複数の回答を選択する設問の場合は、その設問への回答者数に対する比率を示しています。

問1	性別 ※択一回答	回答数	%
2	女性	521	53.5
1	男性	415	42.6
	無回答	38	3.9
	合計	974	

問2	年齢 ※択一回答	回答数	%
11	70～79歳	164	16.8
12	80歳以上	135	13.9
10	65～69歳	134	13.8
9	60～64歳	106	10.9
8	55～59歳	36	9.0
5	34～44歳	76	7.8
6	45～49歳	57	5.9
7	50～54歳	57	5.9
3	30～34歳	53	5.4
4	35～39歳	46	4.7
1	20～24歳	27	2.8
2	25～29歳	25	2.6
	無回答	9	0.6
	合計	974	

問3	居住地域 ※択一回答	回答数	%
2	穂高地域	341	35.0
1	豊科地域	278	28.5
3	三郷地域	175	18.0
5	明科地域	93	9.5
4	堀金地域	82	8.4
	無回答	5	0.5
	合計	974	

問4	居住経験 ※択一回答	回答数	%
2	他の市町村に暮らした経験がある	738	75.8
1	生まれてからずっと安曇野市に在住	230	23.6
	無回答	6	0.6
	合計	974	

問5	居住年数 ※択一回答	回答数	%
6	30年以上	501	51.4
5	20年以上～30年未満	180	18.5
4	10年以上～20年未満	157	16.1
3	5年以上～10年未満	62	6.4
2	1年以上～5年未満	53	5.4
1	1年未満	18	1.8
	無回答	3	0.3
	合計	974	

問6	所有する緑 ※複数回答(該当するものすべて)	回答数	%
1	庭	847	87.0
2	鉢植えやプランター	634	65.1
3	家庭菜園	461	47.3
5	農地(水田、畑、果樹園等)	273	28.0
4	屋敷林および高木群	155	15.9
6	山林	46	4.7
7	その他	45	4.6
	回答者の合計	974	

問7	自宅の緑化率 ※択一回答		
		回答数	%
5	5割	306	31.4
3	3割	155	15.9
4	4割	137	14.1
2	2割	96	9.9
1	1割	85	8.7
6	6割	69	7.1
7	7割	49	5.0
	無回答	31	3.2
	0割	25	2.6
8	8割	14	1.4
9	9割	4	0.4
10	10割	3	0.3
合計		974	

問8	自身を取り巻く緑の10年前と比べた印象 ※択一回答		
		回答数	%
3	変わらない	418	42.9
2	減った	297	30.5
5	10年前は居住していない	114	11.7
4	わからない	74	7.6
1	増えた	47	4.8
	無回答	24	2.5
合計		974	

問9	10年間で変化した緑、緑のある空間 ※複数回答(該当するものすべて)		
		回答数	%
1	自身の住まいの周辺の緑	245	78.0
2	安曇野市まちなかの緑	69	22.0
3	東山の緑	37	11.8
4	西山の緑	32	10.2
5	その他	24	7.6
問8で1もしくは2を回答した方		314	

問10-A	安曇野市を代表する緑 ※最大2つまで		
		回答数	%
1	水田・畑の広がり	646	66.5
5	北アルプス	539	55.5
3	わさび畑	203	20.9
8	水辺(河川、堰)沿いの緑	129	13.3
	無回答	117	12.0
2	果樹園の広がり	98	10.1
7	里山の森林	67	6.9
4	屋敷林	46	4.7
10	桜などの並木	33	3.4
9	身近な公園・よく行く公園	32	3.3
6	社寺林・墓地等の巨樹	14	1.4
12	生垣の続く集落	10	1.0
11	学校などの大きな木々	9	0.9
13	その他	1	0.1
合計(無効回答を除く)		972	

問10-B	来訪者に自慢・おすすめしたい緑 ※最大2つまで		
		回答数	%
5	北アルプス	663	68.3
3	わさび畑	435	44.8
1	水田・畑の広がり	265	27.3
	無回答	177	18.2
8	水辺(河川、堰)沿いの緑	136	14.0
2	果樹園の広がり	69	7.1
10	桜などの並木	50	5.1
7	里山の森林	48	4.9
9	身近な公園・よく行く公園	39	4.0
4	屋敷林	28	2.9
6	社寺林・墓地等の巨樹	13	1.3
13	その他	7	0.7
11	学校などの大きな木々	6	0.6
12	生垣の続く集落	6	0.6
合計(無効回答を除く)		971	

問11-1 A 「安曇野市全体の緑の量」に対する評価 ※択一回答		回答数	%
3	普通	395	40.6
2	まあまあ満足	266	27.4
1	満足	119	12.2
4	やや不満	94	9.7
10	わからない	40	4.1
	無回答	29	3.0
5	不満	29	3.0
合計(無効回答を除く)		972	

問11-1 B 「安曇野市全体の緑の質」に対する評価 ※択一回答		回答数	%
3	普通	427	44.0
2	まあまあ満足	203	20.9
4	やや不満	143	14.7
1	満足	69	7.1
10	わからない	52	5.4
5	不満	43	4.4
	無回答	34	3.5
合計(無効回答を除く)		971	

問11-1 C 「安曇野市全体の公園、オープンスペースの量」に対する評価 ※択一回答		回答数	%
3	普通	414	42.5
4	やや不満	187	19.2
2	まあまあ満足	147	15.1
5	不満	71	7.3
10	わからない	69	7.1
1	満足	51	5.2
	無回答	34	3.5
合計(無効回答を除く)		973	

問11-1 D 「安曇野市全体の公園、オープンスペースの質」に対する評価 ※択一回答		回答数	%
3	普通	409	42.0
4	やや不満	202	20.8
2	まあまあ満足	124	12.7
5	不満	91	9.4
10	わからない	71	7.3
1	満足	41	4.2
	無回答	35	3.6
合計(無効回答を除く)		973	

問11-1 E 「商店街、大型商業施設等の緑化状況」に対する評価 ※択一回答		回答数	%
4	やや不満	323	33.3
3	普通	320	33.0
5	不満	162	16.7
10	わからない	68	7.0
	無回答	43	4.4
2	まあまあ満足	38	3.9
1	満足	16	1.6
合計(無効回答を除く)		970	

問11-1 F 「公共施設の緑化状況」に対する評価 ※択一回答		回答数	%
3	普通	461	47.4
4	やや不満	198	20.4
2	まあまあ満足	90	9.3
5	不満	85	8.7
10	わからない	75	7.7
	無回答	38	3.9
1	満足	25	2.6
合計(無効回答を除く)		972	

問11-1 G	「工業地域内、市街地の工場、事業所の緑化状況」に対する評価 ※択一回答	回答数	%
3	普通	422	43.4
4	やや不満	222	22.8
10	わからない	142	14.6
5	不満	83	8.5
2	まあまあ満足	51	5.2
	無回答	40	4.1
1	満足	12	1.2
合計(無効回答を除く)		972	

問11-1 H	「幹線道路の街路樹、道路沿いの緑化状況」に対する評価 ※択一回答	回答数	%
3	普通	421	43.3
4	やや不満	272	28.0
5	不満	95	9.8
2	まあまあ満足	75	7.7
10	わからない	52	5.3
	無回答	37	3.8
1	満足	20	2.1
合計(無効回答を除く)		972	

問11-2 I	「田園風景を創出する農地の保全状況」に対する評価 ※択一回答	回答数	%
3	普通	386	39.7
4	やや不満	185	19.0
2	まあまあ満足	161	16.5
10	わからない	81	8.3
5	不満	72	7.4
1	満足	46	4.7
	無回答	42	4.3
合計(無効回答を除く)		973	

問11-2 J	「屋敷林の管理、保全状況」に対する評価 ※択一回答	回答数	%
3	普通	431	44.3
4	やや不満	179	18.4
10	わからない	142	14.6
2	まあまあ満足	102	10.5
5	不満	56	5.7
	無回答	47	4.8
1	満足	17	1.7
合計		974	

問11-2 K	「河川や山林の緑の保全状況」に対する評価 ※択一回答	回答数	%
3	普通	379	39.0
4	やや不満	231	23.8
2	まあまあ満足	100	10.3
5	不満	95	9.8
10	わからない	93	9.6
	無回答	53	5.5
1	満足	20	2.1
合計(無効回答を除く)		971	

問11-2 L	「緑をまもり育てる環境保全活動の取り組み状況」に対する評価 ※択一回答	回答数	%
3	普通	388	39.9
4	やや不満	193	19.8
10	わからない	170	17.5
2	まあまあ満足	82	8.4
5	不満	67	6.9
	無回答	54	5.5
1	満足	19	2.0
合計(無効回答を除く)		973	

問11-2 M	「民有地に緑を増やす取り組み状況」に対する評価 ※択一回答	回答数	%
3	普通	392	40.2
10	わからない	203	20.8
4	やや不満	174	17.9
2	まあまあ満足	71	7.3
	無回答	57	5.9
5	不満	56	5.7
1	満足	21	2.2
	合計	974	

問11-2 N	「緑に関する学習、意識啓発、情報発信等の取り組み状況」に対する評価 ※択一回答	回答数	%
3	普通	361	37.1
10	わからない	223	22.9
4	やや不満	202	20.8
5	不満	77	7.9
	無回答	52	5.3
2	まあまあ満足	45	4.6
1	満足	13	1.3
	合計(無効回答を除く)	973	

問12	よく行く公園の有無 ※択一回答	回答数	%
2	よく行く公園はない	569	58.4
1	よく行く公園がある	405	41.6
	合計	974	

※問13-1①～問13-2①Fの集計は、問12で「よく行く公園がある」を選択かつ問13①で公園番号か公園名の記入がある298通を対象に実施。

問13-1①	よく行く身近な公園の主な利用目的(徒歩・自転車での利用) ※択一回答	回答数	%
1	散策、休息、リフレッシュ	112	39.0
3	子どもや孫との遊び・子育て	108	37.6
2	スポーツ・運動、健康増進	20	7.0
4	近隣住民との遊び・子育て	18	6.3
	無回答	11	3.8
6	その他	11	3.7
5	緑とのふれあい・維持管理作業	7	3.7
	よく行く身近な公園を回答した方の合計(無効回答を除く)	287	

問13-2① A	緑の量に対する満足度(よく行く身近な公園) ※択一回答	回答数	%
3	普通	96	32.2
2	まあまあ満足	87	29.2
1	満足	57	19.1
4	やや不満	27	9.1
5	不満	22	7.4
	無回答	9	3.0
	よく行く身近な公園を回答した方の合計	298	

問13-2① B	清掃管理状況に対する満足度(よく行く身近な公園) ※択一回答	回答数	%
3	普通	119	39.9
2	まあまあ満足	75	25.2
1	満足	46	15.4
4	やや不満	30	10.1
5	不満	17	5.7
	無回答	11	3.7
	よく行く身近な公園を回答した方の合計	298	

問13-2① C	トイレの管理に対する満足度(よく行く身近な公園) ※択一回答	回答数	%
3	普通	118	39.6
2	まあまあ満足	59	19.8
4	やや不満	39	13.1
1	満足	34	11.4
5	不満	25	8.4
	無回答	23	7.7
	よく行く身近な公園を回答した方の合計	298	

問13-2① 施設の内容に対する満足度(よく行く身近な公園)				
D	※択一回答	回答数		%
3	普通	129		43.3
2	まあまあ満足	59		19.8
4	やや不満	56		18.8
1	満足	23		7.7
5	不満	20		6.7
	無回答	11		3.7
よく行く身近な公園を回答した方の合計		298		

問13-2① 公園の広さに対する満足度(よく行く身近な公園)				
E	※択一回答	回答数		%
3	普通	120		40.3
2	まあまあ満足	74		24.8
1	満足	46		15.4
4	やや不満	36		12.1
5	不満	15		5.0
	無回答	7		2.3
よく行く身近な公園を回答した方の合計		298		

問13-2① 公園までの距離に対する満足度(よく行く身近な公園)				
F	※択一回答	回答数		%
3	普通	115		38.6
1	満足	88		29.5
2	まあまあ満足	72		24.2
4	やや不満	11		3.7
	無回答	8		2.7
5	不満	4		1.3
よく行く身近な公園を回答した人の合計		298		

※問13-1②～問13-2②Fの集計は、問12で「よく行く公園がある」を選択かつ問13②で公園番号か公園名の記入がある331通を対象に実施。

問13-1② 自動車等でよく行く公園の主な利用目的				
	※択一回答	回答数		%
1	散策、休息、リフレッシュ	110		37.0
3	子どもや孫との遊び・子育て	105		35.4
2	スポーツ・運動、健康増進	37		12.5
4	行事・イベントへの参加	21		7.1
6	その他	14		4.7
	無回答	9		3.0
5	緑を通じた体験や学習	1		0.3
自動車等でよく行く公園を回答した方の合計(無効回答を除く)		297		

問13-2② 緑の量に対する満足度(自動車等でよく行く公園)				
A	※択一回答	回答数		%
1	満足	147		44.4
2	まあまあ満足	98		29.6
3	普通	60		18.1
4	やや不満	14		4.2
	無回答	6		1.8
5	不満	6		1.8
自動車等でよく行く公園を回答した方の合計		331		

問13-2② 清掃管理状況に対する満足度(自動車等でよく行く公園)				
B	※択一回答	回答数		%
1	満足	121		36.7
2	まあまあ満足	95		28.8
3	普通	88		26.7
4	やや不満	12		3.6
	無回答	10		3.0
5	不満	4		1.2
自動車等でよく行く公園を回答した方の合計(無効回答を除く)		330		

問13-2② トイレの管理に対する満足度(自動車等でよく行く公園)				
C	※択一回答	回答数		%
1	満足	100		30.2
3	普通	97		29.3
2	まあまあ満足	84		25.4
4	やや不満	24		7.3
	無回答	13		3.9
5	不満	13		3.9
自動車等でよく行く公園を回答した方の合計		331		

問13-2②	施設の内容に対する満足度(自動車等でよく行く公園)		
D	※択一回答	回答数	%
3	普通	104	31.4
1	満足	99	29.9
2	まあまあ満足	81	24.5
4	やや不満	31	9.4
	無回答	10	3.0
5	不満	6	1.8
	自動車等でよく行く公園を回答した方の合計	331	

問13-2②	公園の広さに対する満足度(自動車等でよく行く公園)		
E	※択一回答	回答数	%
1	満足	157	47.4
2	まあまあ満足	89	26.9
3	普通	66	19.9
	無回答	9	2.7
4	やや不満	9	2.7
5	不満	1	0.3
	自動車等でよく行く公園を回答した方の合計	331	

問13-2②	公園までの距離に対する満足度(自動車等でよく行く公園)		
F	※択一回答	回答数	%
3	普通	132	40.0
1	満足	67	20.3
2	まあまあ満足	66	20.0
4	やや不満	43	13.0
5	不満	14	4.2
	無回答	8	2.4
	自動車等でよく行く公園を回答した方の合計(無効回答を除く)	330	

問14	ここ1年の緑にふれる機会		
	※択一回答	回答数	%
1	ふれる機会はあった	798	81.9
2	ふれる機会はない	128	13.1
	無回答	25	2.6
3	わからない	23	2.4
	合計	974	

問15	緑にふれた機会の内容		
	※複数回答(該当するものすべて)	回答数	%
1	自宅の庭、鉢植え等の手入れ	670	84.0
2	農作業、家庭菜園での作業	469	58.8
4	地区の緑化活動	179	22.4
7	その他	85	10.7
3	所属するサークルやグループにて緑化活動	44	5.5
6	環境学習会、自然観察会等に参加	25	3.1
5	市主催の緑化活動	24	3.0
	緑にふれる機会のあった方(回答者)の合計	798	

問16	身の回りの緑や公園に関する困りごと		
	※複数回答(該当するものすべて)	回答数	%
1	枝葉の繁茂等交通安全上危ない箇所の存在	295	41.3
5	落葉掃除の負担	262	36.6
3	不快害虫の発生箇所、野鳥の寝床の存在	254	35.5
4	庭木等の巨木化による負担増	227	31.7
6	剪定枝、伐木等の処分の仕組みが不十分	185	25.9
2	うっそうとした緑地、管理放棄地の存在	135	18.9
11	その他	99	13.8
10	地区等による公園の管理	80	11.2
9	憩いの場、災害時の避難場所の不足	66	9.2
7	公園施設の破損、不備	23	3.2
8	特定の人のたまり場	20	2.8
	合計(無回答、特にないとの回答を除く)	715	

問17	今後10～15年で安曇野市が緑豊かな環境づくりに向け特に重要と考えるべき視点 ※択一回答	回答数	%
3	緑のある空間を適切にかつ継続して維持管理すること	349	36.7
1	緑のある空間を上手に増やすこと	204	21.5
2	緑のある空間の質を時代に合わせて改善していくこと	188	19.8
4	緑のある空間を上手に活かし、使うこと	157	16.5
	無回答	52	5.5
合計(無効回答を除く)		950	

問18-A	安曇野市が緑のまちづくりに向け力を入れるべき公園や広場の整備・活用等に関する取り組み ※択一回答	回答数	%
1	子どもたちが安全に遊べる身近な公園の整備・拡充	222	23.7
3	健康増進、健康づくり、スポーツ推進に役立つ公園や広場の整備・拡充	139	14.8
6	災害時の避難などの防災対策に重点をおいた緑地の整備・拡充	115	12.3
8	今ある公園、広場の維持管理・活用	110	11.7
4	花や季節の彩りを活かした公園や広場の整備・拡充	91	9.7
5	川や水辺の近くでバーベキューや自然とのふれあいを楽しめる公園の整備・拡充	86	9.2
9	あまり利用されていない公園や広場の整理統合や再編	74	7.9
7	既存の公園、広場のリニューアル・改善の推進	45	4.8
	無回答	35	3.7
2	イベント等を通じて交流を深めることができる市街地等の拠点公園の整備・拡充	21	2.2
合計(無効回答を除く)		938	

問18-B	安曇野市が緑のまちづくりに向け力を入れるべき緑化推進の取り組み ※択一回答	回答数	%
10	緑の少ない公共施設や新たにできる道路への街路樹の充実など公的な空間の緑化	398	41.1
11	民有地への緑化を進めるための行政の支援の充実	140	14.5
13	市民参加型の緑化活動等の機会や支援制度の充実	132	13.6
12	環境教育、自然観察会の実施など、緑に関する教育活動の推進	130	13.4
14	緑化やまちづくりに関するイベントの開催、情報発信による普及啓発	99	10.2
	無回答	69	7.1
合計(無効回答を除く)		968	

問18-C	安曇野市が緑のまちづくりに向け力を入れるべき民有地の緑の保全・活用 ※択一回答	回答数	%
17	利用されていない耕作跡地、荒れた水辺等の再生と合わせた自然体験型の環境整備	349	36.6
18	松枯れ対策等、健全な森づくりに向けた取り組みの推進	209	21.9
15	屋敷林や巨樹の保全に関する新たな制度や所有者負担の減る新たな仕組みづくり	147	15.4
19	手入れ等で発生する剪定枝等をリサイクル利用できるしくみの充実	106	11.1
16	大規模な開発や公共施設の緑化に関する基準や新たなルールづくり	90	9.4
	無回答	53	5.6
合計(無効回答を除く)		954	

問19	屋敷林の維持管理の負担から伐採されている状況に対する考え ※択一回答	回答数	%
1	大きな木や屋敷林が伐採されることは個人の資産なのでやむを得ない	460	47.3
2	大きな樹木や屋敷林は景観、環境を構成する要素として重要なので残す努力をすべき	300	30.9
3	わからない	164	16.9
	無回答	48	4.9
合計(無効回答を除く)		972	

問20①	緑あるまちづくりに向けた活動として、現在参加している活動内容 ※複数回答(該当するものすべて)	回答数	
		回答数	%
C	自宅の庭木を手入れする	633	78.1
A	自宅の玄関先、ベランダ、敷地まわりなどに鉢やプランターで花を飾る	552	68.1
B	自宅の敷地まわりは生垣としたり、庭に樹木や植物を植えて緑をふやす	398	49.1
E	家庭菜園や市民農園で野菜づくり等に取り組む	352	43.4
F	水田、畑などの農地を生産の場として維持する	207	25.5
I	地区や地域の公園、河川、道路等の清掃や緑の維持、緑化活動に参加する	201	24.8
D	勤務先で鉢植え、庭づくりなどの緑化活動に取り組む	86	10.6
J	地域を代表するような緑(神社や屋敷林)の手入れの作業に関わる	59	7.3
G	花や緑に関わるサークル、グループ活動に参加し、緑化に取り組む	49	6.0
H	環境学習や自然観察会、森づくり等の活動に参加する	23	2.8
K	その他	9	1.1
合計(無回答を除く)		811	

問20②	緑あるまちづくりに向けた活動として、今後実践してみたい活動内容 ※複数回答(該当するものすべて)	回答数	
		回答数	%
H	環境学習や自然観察会、森づくり等の活動に参加する	171	31.6
I	地区や地域の公園、河川、道路等の清掃や緑の維持、緑化活動に参加する	156	28.8
C	自宅の庭木を手入れする	144	26.6
G	花や緑に関わるサークル、グループ活動に参加し、緑化に取り組む	142	26.2
A	自宅の玄関先、ベランダ、敷地まわりなどに鉢やプランターで花を飾る	137	25.3
J	地域を代表するような緑(神社や屋敷林)の手入れの作業に関わる	135	25.0
E	家庭菜園や市民農園で野菜づくり等に取り組む	134	24.8
B	自宅の敷地まわりは生垣としたり、庭に樹木や植物を植えて緑をふやす	122	22.6
F	水田、畑などの農地を生産の場として維持する	100	18.5
D	勤務先で鉢植え、庭づくりなどの緑化活動に取り組む	88	16.3
K	その他	5	0.9
合計(無回答を除く)		541	

問21	緑あるまちづくり活動に参加するためのきっかけや条件として必要なこと ※2つ回答	回答数	
		回答数	%
1	一緒に活動できる友人、仲間	292	33.2
8	自らの趣味・志向に適合すること	250	28.4
7	健康づくり・ストレス発散に役立つこと	214	24.3
6	活動を通じて知識や技術を習得できること	199	22.6
3	活動できる場所、施設、時間・曜日の条件	192	21.8
2	活動を指導できる先生、指導者	130	14.8
5	達成感や収穫・実りがあること	127	14.4
4	参加費、活動費が無料もしくは安いこと	125	14.2
9	その他	15	1.7
合計(無回答を除く)		880	

資料2 子育て世代（保育園保護者）アンケート調査 単純集計結果

資料2には、本計画の策定にあたり実施した2種類の市民アンケート調査(概要は本書第2章2.3:24ページ参照)のうち、保育園に通うお子様のいる20歳以上の方2432人を対象に行ったアンケート調査の集計結果をとりまとめます。

資料2 子育て世代(保育園保護者)アンケート調査 単純集計結果

- ・平成28年4月に実施した保育園等保護者向け(20歳以上)のアンケートの設問のうち
選択肢で回答いただいた内容のみを対象に単純集計を行った結果をまとめました。
- ・配布:2,432通、回収数:1,289通、回収率:53.0%
- ・設問ごとに統一様式で回答数と比率を示しています。
複数の回答を選択する設問の場合は、その設問への回答者数に対する比率を示しています。

問1	性別 ※択一回答	回答数	%
2	女性	1,184	91.9
1	男性	91	7.1
	無回答	14	1.1
	合計	1,289	

問2	年齢 ※択一回答	回答数	%
4	35～39歳	468	36.3
3	30～34歳	349	27.1
5	40～44歳	292	22.7
2	25～29歳	110	8.5
6	45～49歳	37	2.9
	無回答	12	0.9
1	20～24歳	10	0.8
8	55～59歳	6	0.5
7	50～54歳	5	0.4
	合計	1,289	

問3	居住地域 ※択一回答	回答数	%
2	穂高地域	401	31.1
1	豊科地域	379	29.4
3	三郷地域	282	21.9
4	堀金地域	124	9.6
5	明科地域	92	7.1
	無回答	11	0.9
	合計	1,289	

問4	居住経験 ※択一回答	回答数	%
2	他の市町村に暮らした経験がある	1,121	87.0
1	生まれてからずっと安曇野市に在住	157	12.2
	無回答	11	0.9
	合計	1,289	

問5	居住年数 ※択一回答	回答数	%
3	5年以上～10年未満	346	26.8
2	1年以上～5年未満	269	20.9
6	30年以上	229	17.8
4	10年以上～20年未満	211	16.4
5	20年以上～30年未満	176	13.7
1	1年未満	47	3.6
	無回答	11	0.9
	合計	1,289	

問6	所有する緑 ※複数回答(該当するものすべて)	回答数	%
1	庭	1,017	83.4
2	鉢植えやプランター	719	58.9
3	家庭菜園	540	44.3
5	農地(水田、畑、果樹園等)	247	20.2
4	屋敷林および高木群	102	8.4
7	その他	50	4.1
6	山林	41	3.4
	回答者の合計(無回答を除く)	1,220	

問7	自宅の緑化率 ※択一回答	回答数	%
5	5割	342	27.5
4	4割	185	14.9
3	3割	179	14.4
1	1割	171	13.8
2	2割	140	11.3
	0割	83	6.7
6	6割	82	6.6
	無回答	47	3.8
7	7割	35	2.8
8	8割	21	1.7
9	9割	4	0.3
合計(無効回答を除く)		1,242	

問8	よく行く公園の有無 ※択一回答	回答数	%
1	よく行く公園がある	1,099	85.3
2	よく行く公園はない	190	14.7
合計		1,289	

※問9-1①～問9-2①Fの集計は、問8で「よく行く公園がある」を選択かつ問9①で公園番号か公園名の記入がある812通を対象に実施。

問9-1①	よく行く身近な公園の主な利用目的(徒歩・自転車での利用) ※択一回答	回答数	%
3	子どもや孫との遊び・子育て	645	79.4
	無回答	76	9.4
1	散策、休息、リフレッシュ	66	8.1
2	スポーツ・運動、健康増進	16	2.0
4	近隣住民との遊び・子育て	5	0.6
6	その他	4	0.5
5	緑とのふれあい・維持管理作業	0	0.0
よく行く身近な公園を回答した方の合計(無効回答を除く)		812	

問9-2①A	緑の量に対する満足度(よく行く身近な公園) ※択一回答	回答数	%
3	普通	295	36.3
1	満足	255	31.4
2	まあまあ満足	156	19.2
4	やや不満	65	8.0
5	不満	41	5.0
よく行く身近な公園を回答した方の合計		812	

問9-2①B	清掃管理状況に対する満足度(よく行く身近な公園) ※択一回答	回答数	%
3	普通	336	41.4
1	満足	166	20.4
2	まあまあ満足	163	20.1
4	やや不満	99	12.2
5	不満	43	5.3
	無回答	5	0.6
よく行く身近な公園を回答した方の合計		812	

問9-2①C	トイレの管理に対する満足度(よく行く身近な公園) ※択一回答	回答数	%
3	普通	276	34.0
5	不満	121	14.9
4	やや不満	120	14.8
2	まあまあ満足	112	13.8
1	満足	103	12.7
	無回答	80	9.9
よく行く身近な公園を回答した方の合計		812	

問9-2①D	施設の内容に対する満足度(よく行く身近な公園) ※択一回答	回答数	%
3	普通	317	39.0
4	やや不満	189	23.3
2	まあまあ満足	120	14.8
5	不満	91	11.2
1	満足	79	9.7
	無回答	16	2.0
	よく行く身近な公園を回答した方の合計	812	

問9-2①E	公園の広さに対する満足度(よく行く身近な公園) ※択一回答	回答数	%
3	普通	335	41.3
1	満足	205	25.3
2	まあまあ満足	163	20.1
4	やや不満	77	9.5
5	不満	30	3.7
	無回答	1	0.1
	よく行く身近な公園を回答した方の合計(無効回答を除く)	811	

問9-2①F	公園までの距離に対する満足度(よく行く身近な公園) ※択一回答	回答数	%
1	満足	350	43.1
3	普通	238	29.3
2	まあまあ満足	176	21.7
4	やや不満	37	4.6
5	不満	10	1.2
	無回答	1	0.1
	よく行く身近な公園を回答した人の合計	812	

※問9-1②～問9-2②Fの集計は、問8で「よく行く公園がある」を選択かつ問9②で公園番号か公園名の記入がある982通を対象に実施。

問9-1②	自動車等でよく行く公園の主な利用目的 ※択一回答	回答数	%
3	子どもや孫との遊び・子育て	707	83.3
1	散策、休息、リフレッシュ	76	9.0
2	スポーツ・運動、健康増進	38	4.5
4	行事・イベントへの参加	19	2.2
6	その他	4	0.5
	無回答	3	0.4
5	緑を通じた体験や学習	2	0.2
	自動車等でよく行く公園を回答した方の合計(無効回答を除く)	849	

問9-2②A	緑の量に対する満足度(自動車等でよく行く公園) ※択一回答	回答数	%
1	満足	631	64.3
2	まあまあ満足	172	17.5
3	普通	134	13.6
4	やや不満	33	3.4
5	不満	8	0.8
	無回答	6	0.4
	自動車等でよく行く公園を回答した方の合計	982	

問9-2②B	清掃管理状況に対する満足度(自動車等でよく行く公園) ※択一回答	回答数	%
1	満足	434	44.2
2	まあまあ満足	272	27.7
3	普通	227	23.1
4	やや不満	34	3.5
5	不満	8	0.8
	無回答	7	0.7
	自動車等でよく行く公園を回答した方の合計	982	

問9-2②C トイレの管理に対する満足度(自動車等でよく行く公園)		回答数	%
※択一回答			
1	満足	332	33.8
3	普通	292	29.7
2	まあまあ満足	211	21.5
4	やや不満	91	9.3
5	不満	38	3.9
	無回答	13	1.8
自動車等でよく行く公園を回答した方の合計		982	

問9-2②D 施設の内容に対する満足度(自動車等でよく行く公園)		回答数	%
※択一回答			
1	満足	386	39.3
2	まあまあ満足	258	26.3
3	普通	203	20.7
4	やや不満	90	9.2
5	不満	33	3.4
	無回答	11	1.1
自動車等でよく行く公園を回答した方の合計(無効回答を除く)		981	

問9-2②E 公園の広さに対する満足度(自動車等でよく行く公園)		回答数	%
※択一回答			
1	満足	634	64.6
2	まあまあ満足	196	20.0
3	普通	124	12.6
4	やや不満	18	1.8
	無回答	9	0.9
5	不満	1	0.1
自動車等でよく行く公園を回答した方の合計		982	

問9-2②F 公園までの距離に対する満足度(自動車等でよく行く公園)		回答数	%
※択一回答			
3	普通	413	42.1
1	満足	214	21.8
2	まあまあ満足	164	16.7
4	やや不満	138	14.1
5	不満	40	4.1
	無回答	13	1.3
自動車等でよく行く公園を回答した方の合計(無効回答を除く)		982	

問10 あなたのお子さんの遊び場所		回答数	%
※複数回答(該当するものすべて)			
6	自宅の敷地内	906	72.4
1	近所の公園(遊具あり)	643	51.4
5	自宅近くの空き地や道	390	31.2
4	児童館など	315	25.2
3	学校や幼稚園等の敷地内	195	15.6
7	その他	126	10.1
2	近所の公園(遊具なし)	58	4.6
合計(無回答を除く)		1,251	

問11 あなたのお子さんを近所の公園で遊ばせたいか		回答数	%
※択一回答			
1	遊ばせたい	821	63.8
2	遊ばせたいが、実際のところ難しい	384	29.9
3	あまり遊ばせたくない	48	3.7
	無回答	33	2.6
合計(無効回答を除く)		1,286	

問12	問11で「遊ばせたい」と回答しなかった理由 ※択一回答	回答数	%
1	自宅の近くに公園がない	169	47.9
3	楽しめる遊具、施設がない	69	19.5
8	その他	51	14.4
7	安全性の点で、安心して遊ばせることができない	31	8.8
5	トイレやベンチなどの清掃、整備が十分ではない	18	5.1
2	遊ばせるのに十分な広さがない	7	2.0
6	一部の利用者が恒常的に利用しており使いづらい	5	1.4
4	木陰などの休憩できるスペースがない	3	0.8
	近所の公園で遊ばせていない方(回答者)の合計(無回答、無効との回答を除く)	353	

問13	どんな公園があったらで遊ばせたいか ※択一回答	回答数	%
1	自宅の近くに公園がある	346	34.4
3	トイレやベンチがきちんと整備されている	226	22.4
2	他の公園にはない珍しい遊具がある	179	17.8
6	樹木や花、水の流れがあるなど、自然を感じることができる	84	8.3
5	木陰などのスペースがある	73	7.2
8	その他	51	5.1
7	地区のイベントが頻繁に開催されるなど、賑わいがある	28	2.8
4	園内すべてに芝生が張られている	20	2.0
	合計(無回答、無効との回答を除く)	1,007	

問15	ここ1年の緑にふれる機会 ※択一回答	回答数	%
1	ふれる機会はあった	1,086	84.3
2	ふれる機会は無い	109	8.5
3	わからない	62	4.8
	無回答	32	2.5
	合計	1,289	

問16	緑にふれた機会の内容 ※複数回答(該当するものすべて)	回答数	%
1	自宅の庭、鉢植え等の手入れ	877	81.4
2	農作業、家庭菜園での作業	563	52.2
4	地区の緑化活動	165	15.3
7	その他	117	10.9
3	所属するサークルやグループにて緑化活動	44	4.1
6	環境学習会、自然観察会等に参加	20	1.9
5	市主催の緑化活動	15	1.4
	緑にふれる機会のあった方(回答者)の合計(無回答除く)	1,078	

問17	身の回りの緑や公園に関する困りごと ※複数回答(該当するものすべて)	回答数	%
3	不快害虫の発生箇所、野鳥の寝床の存在	357	43.2
1	枝葉の繁茂等交通安全上危ない箇所の存在	185	22.4
5	落葉掃除の負担	167	20.2
2	うっそうとした緑地、管理放棄地の存在	166	20.1
11	その他	104	12.6
4	庭木等の巨木化による負担増	102	12.3
9	憩いの場、災害時の避難場所の不足	86	10.4
7	公園施設の破損、不備	79	9.6
10	地区等による公園の管理	75	9.1
6	剪定枝、伐木等の処分の仕組みが不十分	72	8.7
8	特定の人のたまり場	56	6.8
	合計(無回答、特にないと回答を除く)	826	

問18	今後10～15年で安曇野市が緑豊かな環境づくりに向け特に重要と考えるべき視点		
	※択一回答	回答数	%
2	緑のある空間の質を時代に合わせて改善していくこと	402	31.8
3	緑のある空間を適切にかつ継続して維持管理すること	315	24.9
4	緑のある空間を上手に活かし、使うこと	299	23.6
1	緑のある空間を上手に増やすこと	213	16.8
	無回答	37	2.9
合計(無効回答を除く)		1,266	

問19-A	安曇野市が緑のまちづくりに向け力を入れるべき公園や広場の整備・活用等に関する取り組み		
	※択一回答	回答数	%
1	子どもたちが安全に遊べる身近な公園の整備・拡充	650	51.8
5	川や水辺の近くでバーベキューや自然とのふれあいを楽しめる公園の整備・拡充	167	13.3
7	既存の公園、広場のリニューアル・改善の推進	136	10.8
9	あまり利用されていない公園や広場の整理統合や再編	70	5.6
8	今ある公園、広場の維持管理・活用	57	4.5
3	健康増進、健康づくり、スポーツ推進に役立つ公園や広場の整備・拡充	48	3.8
6	災害時の避難などの防災対策に重点をおいた緑地の整備・拡充	40	3.2
	無回答	36	2.9
4	花や季節の彩りを活かした公園や広場の整備・拡充	31	2.5
2	イベント等を通じて交流を深めることができる市街地等の拠点公園の整備・拡充	19	1.5
合計(無効回答を除く)		1,254	

問19-B	安曇野市が緑のまちづくりに向け力を入れるべき緑化推進の取り組み		
	※択一回答	回答数	%
10	緑の少ない公共施設や新たにできる道路への街路樹の充実など公的な空間の緑化	602	46.8
11	民有地への緑化を進めるための行政の支援の充実	185	14.4
12	環境教育、自然観察会の実施など、緑に関する教育活動の推進	184	14.3
14	緑化やまちづくりに関するイベントの開催、情報発信による普及啓発	140	10.9
13	市民参加型の緑化活動等の機会や支援制度の充実	94	7.3
	無回答	80	6.2
合計(無効回答を除く)		1,285	

問19-C	安曇野市が緑のまちづくりに向け力を入れるべき民有地の緑の保全・活用		
	※択一回答	回答数	%
17	利用されていない耕作跡地、荒れた水辺等の再生と合わせた自然体験型の環境整備	596	46.5
15	屋敷林や巨樹の保全に関する新たな制度や所有者負担の減る新たな仕組みづくり	202	15.7
18	松枯れ対策等、健全な森づくりに向けた取り組みの推進	158	12.3
19	手入れ等で発生する剪定枝等をリサイクル利用できるしくみの充実	135	10.5
16	大規模な開発や公共施設の緑化に関する基準や新たなルールづくり	119	9.3
	無回答	73	5.7
合計(無効回答を除く)		1,283	

問20	屋敷林の維持管理の負担から伐採されている状況に対する考え		
	※択一回答	回答数	%
1	大きな木や屋敷林が伐採されることは個人の資産なのでやむを得ない	535	41.5
3	わからない	352	27.3
2	大きな樹木や屋敷林は景観、環境を構成する要素として重要なので残す努力をすべき	350	27.2
	無回答	51	4.0
合計(無効回答を除く)		1,288	

問21①	緑あるまちづくりに向けた活動として、現在参加している活動内容 ※複数回答(該当するものすべて)		
		回答数	%
A	自宅の玄関先、ベランダ、敷地まわりなどに鉢やプランターで花を飾る	712	70.8
C	自宅の庭木を手入れする	604	60.1
B	自宅の敷地まわりは生垣としたり、庭に樹木や植物を植えて緑をふやす	531	52.8
E	家庭菜園や市民農園で野菜づくり等に取り組む	461	45.9
I	地区や地域の公園、河川、道路等の清掃や緑の維持、緑化活動に参加する	185	18.4
D	勤務先で鉢植え、庭づくりなどの緑化活動に取り組む	166	16.5
F	水田、畑などの農地を生産の場として維持する	164	16.3
J	地域を代表するような緑(神社や屋敷林)の手入れの作業に関わる	42	4.2
H	環境学習や自然観察会、森づくり等の活動に参加する	25	2.5
G	花や緑に関わるサークル、グループ活動に参加し、緑化に取り組む	13	1.3
K	その他	7	0.7
回答者の合計(無回答を除く)		1,005	

問21②	緑あるまちづくりに向けた活動として、今後実践してみたい活動内容 ※複数回答(該当するものすべて)		
		回答数	%
E	家庭菜園や市民農園で野菜づくり等に取り組む	420	40.4
A	自宅の玄関先、ベランダ、敷地まわりなどに鉢やプランターで花を飾る	387	37.2
H	環境学習や自然観察会、森づくり等の活動に参加する	329	31.6
C	自宅の庭木を手入れする	307	29.5
B	自宅の敷地まわりは生垣としたり、庭に樹木や植物を植えて緑をふやす	300	28.8
I	地区や地域の公園、河川、道路等の清掃や緑の維持、緑化活動に参加する	267	25.7
G	花や緑に関わるサークル、グループ活動に参加し、緑化に取り組む	238	22.9
J	地域を代表するような緑(神社や屋敷林)の手入れの作業に関わる	216	20.8
F	水田、畑などの農地を生産の場として維持する	194	18.7
D	勤務先で鉢植え、庭づくりなどの緑化活動に取り組む	191	18.4
K	その他	3	0.3
合計(無回答を除く)		1,040	

問22	緑あるまちづくり活動に参加するためのきっかけや条件として必要なこと ※2つ回答		
		回答数	%
1	一緒に活動できる友人、仲間	460	38.3
3	活動できる場所、施設、時間・曜日の条件	457	38.0
4	参加費、活動費が無料もしくは安いこと	358	29.8
8	自らの趣味・志向に適合すること	297	24.7
5	達成感や収穫・実りがあること	234	19.5
6	活動を通じて知識や技術を習得できること	168	14.0
2	活動を指導できる先生、指導者	127	10.6
7	健康づくり・ストレス発散に役立つこと	100	8.3
9	その他	21	1.7
合計(無回答、無効を除く)		1,202	

資料3 緑の機能別特性分析と計画での対応

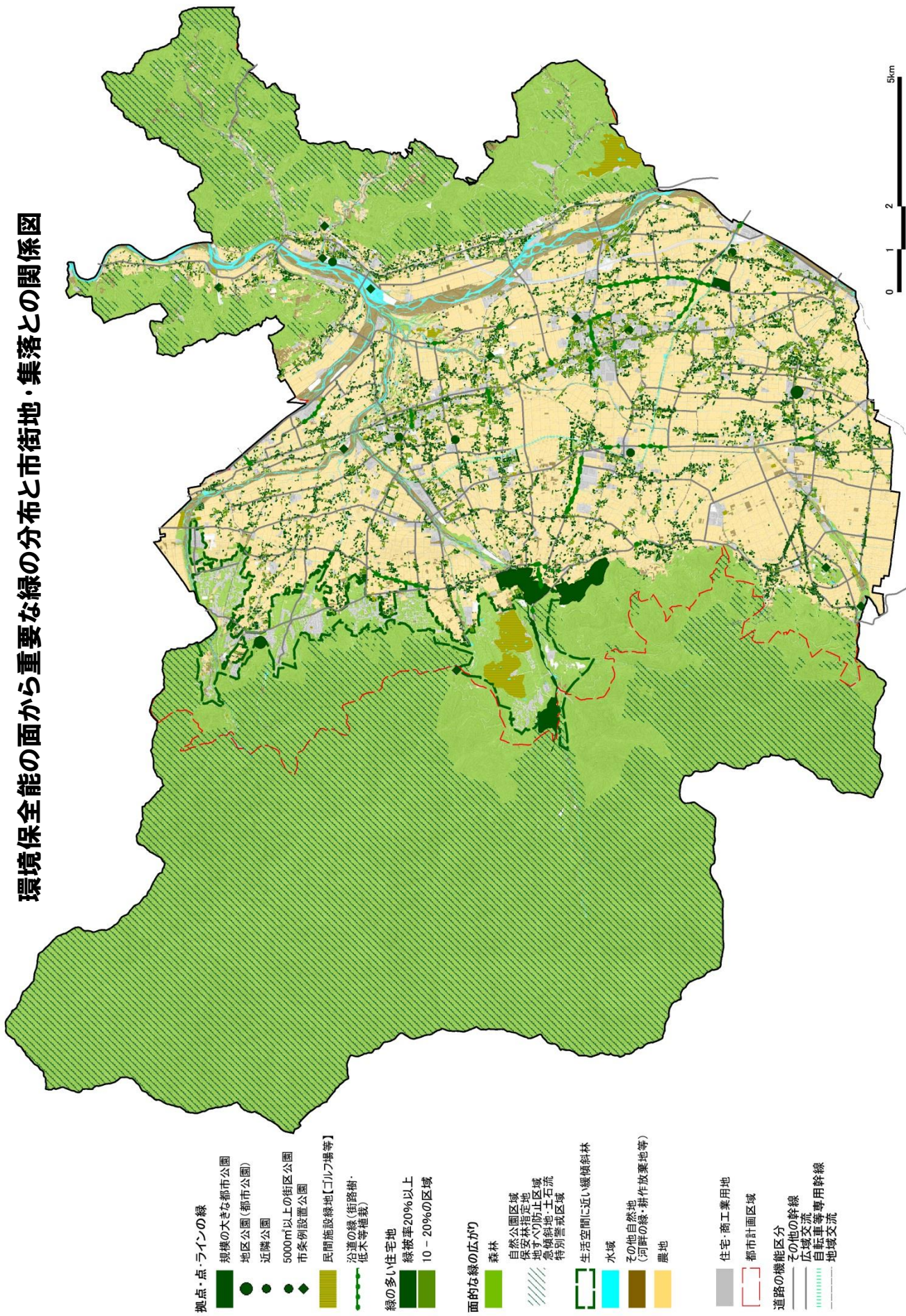
計画を検討する過程では、安曇野市の緑のもつ様々な機能のうち、環境保全、防災、レクリエーション、景観形成の4つの機能を重点対象としてとらえ、それぞれの機能の面から安曇野市の緑の現状を把握しながら、課題を見出し、計画立案に反映すべき事項を整理しています。資料3としてその過程の概要をとりまとめます。

(1) 環境保全機能の高い緑

安曇野市内の緑のうち、生活環境や自然環境を良好に保つうえで重要な緑の分布図を作成(次ページ参照)し、その特性や課題を、市民からのアンケート、地域別の懇談会、本計画検討委員会等での指摘事項など(以下、市民意見等)を参考にその特性や課題を整理し、これらに対する本計画での主な対応をあわせて一覧表に示した。

環境保全(特性・課題)	計画での主な対応
<p>面の緑</p> <ul style="list-style-type: none"> ○山岳・源流部は法規制で担保。地質が異なる東山エリアも災害対策の規制やルールで保全されている。 ○土地利用の条例に沿い、田園の農地の広がりの中に無秩序な虫食い状の開発の進行を抑制し、既存市街地、集落周辺に集約する土地利用が進められている。 ○東山での高齢化・過疎化が顕著。山の担い手の不足の懸念。不在地主の山林の荒廃が顕著。 ○荒廃環境改善へのニーズが高い。 ○西山山麓の森林の過密化。 	<ul style="list-style-type: none"> ○安曇野市の環境の骨格を形成する緑地を保全することを目標として位置付け、森林・農地・河畔の緑等、市内都市計画区域の3/4で緑地を維持していくことを目標として設定(⇒第3章) ○これらのまとまりのある緑を維持保全するうえで有効な既存施策の継続を明記。(⇒第4章施策8)。 ○生活に身近な緑を扱う計画の趣旨を踏まえ、主に里山の再生や資源利用の取り組みのさらなる推進について計画に位置付け。(⇒第4章施策9)
<p>線の緑</p> <ul style="list-style-type: none"> ○先人の努力と知恵によって、元来水の便の悪い扇状地に水路網が構築されている。 ○川沿いのアレチウリ、ニセアカシアの増加・繁茂 ○水路沿いの生活環境も変化し、水路沿いの緑に対しても様々な価値観が混在し、維持管理に関して各地で苦勞が絶えない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○散策空間や水路沿いを活かした緑化の推奨を施策「いいところをつなぎゆっくりめぐる緑のネットワークづくり」にて設定。(第4章施策3) ○アレチウリなどの外来種対策についても継続していく方向を提示。(⇒第4章施策6) ○緑に関する普及啓発に力を入れるべく、計画の柱に「知って楽しむ」を設定。子供のころから身近な緑に関心をもてるしくみづくりを方針として設定(⇒本書P37)
<p>点の緑</p> <ul style="list-style-type: none"> ○緑豊かな庭の多い環境。担い手の高齢化・緑の高齢化が進行中。(大木処理の難しさの指摘あり) ○マツ枯れ進行に伴い社寺林維持が困難な状況。 ○次世代の宅地が立地するも、敷地が狭く駐車場も必要で緑化が困難。価値観も異なり新旧住民の間でとくに大木の日陰や落葉・枝葉に由来する問題発生が目立ちつつある状況。 	<ul style="list-style-type: none"> ○緑の廃材回収・資源化の支援、相談窓口の設定など決め細やかな対応を施策のひとつとして位置付け(⇒第4章施策10、14) ○社寺林のほか庭、屋敷林等、身近で立派な緑の保全対策検討を施策に位置付け(⇒第4章施策11) ○上記の方策をより重点的に進めるため身近な緑の育成事業を重点取り組みのテーマ4として設定。 ○とくに若い世代に向け緑への関心を促す取り組みを重点取り組みとして位置づけ(⇒第4章施策15、第5章重点テーマ3)

環境保全能の面から重要な緑の分布と市街地・集落との関係図

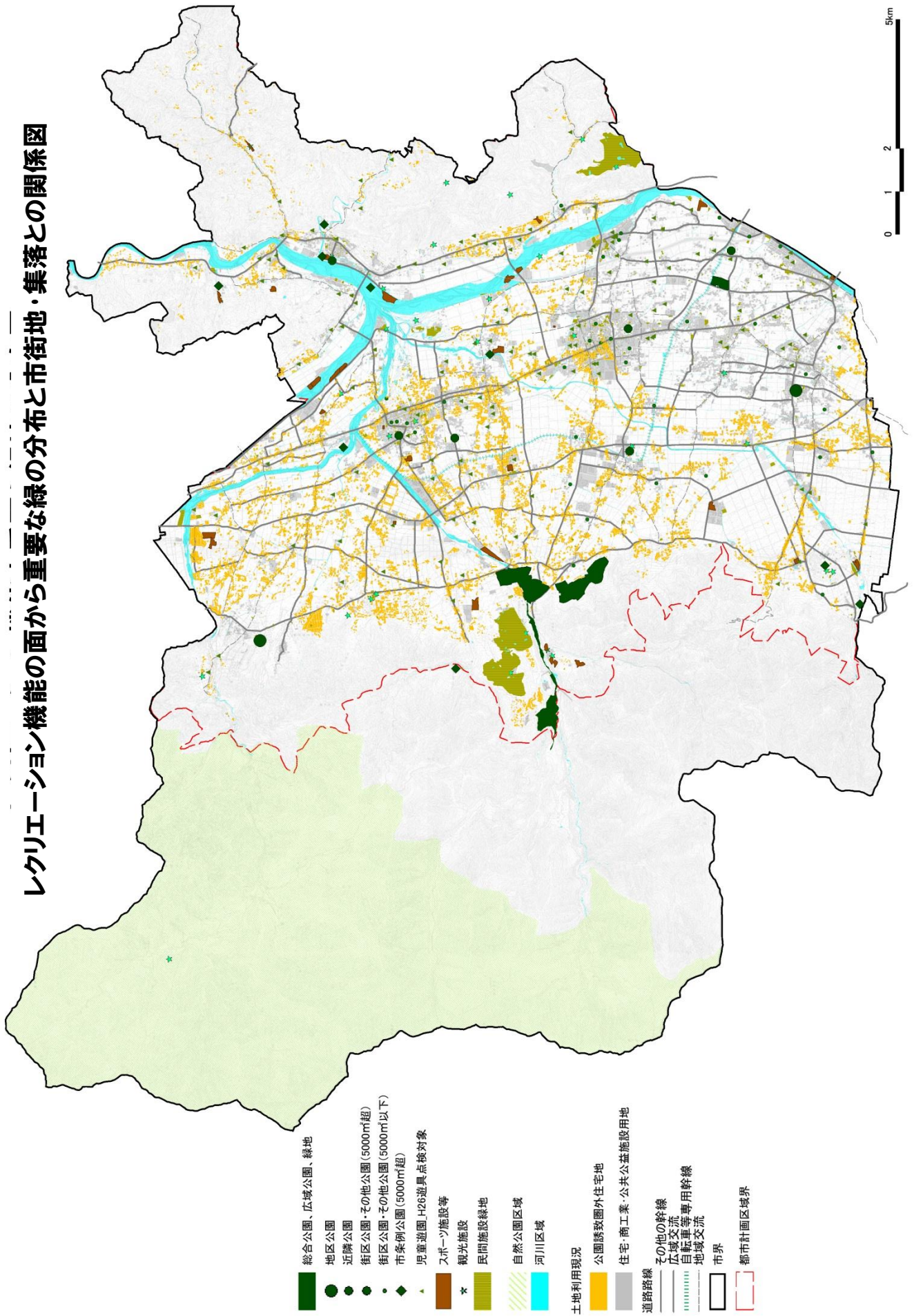


(2) レクリエーション機能

安曇野市内の緑のうち、休憩・休息やリフレッシュ、スポーツなどのレクリエーション利用機能を発揮する緑の分布図と住宅地等との関係を図にまとめ(次ページ参照)、市民意見等を参考にその特性や課題を整理し、これらに対する本計画での主な対応をあわせて一覧表に示した。

	レクリエーション 交流(特性と課題)	計画での主な対応
面の緑	<ul style="list-style-type: none"> ○集落が散在して成立してきたため、レクリエーション機能を有する施設緑地は各所に小規模で点在。地域バランスに配慮したインフラ整備が進められてきた。 ○一方で、人口増加とともに対処療法的に整備されてきた箇所も少なくなく、均一に同類の空間が散在している印象が強い。公園の規模の大小のメリハリが十分にとれていない。 ○市域一面に流れる水辺をさらに活かす必要性。 	<ul style="list-style-type: none"> ○計画では、既存の資源を活かしながら、市の財政負担等の縮減を考慮して、これまでのストックを活かした緑の充実を方針として設定。 (⇒計画書P37 活かしてつくる) ○既存市街地への人口の誘導策とも連携を図り、まちなかでの交流の場となるような公園の整備と、旧5町村の拠点となるような公園での交流機能を高めるため、その特色を活かした整備を施策に位置付け。 (⇒第4章 施策1,2)
線の緑	<ul style="list-style-type: none"> ○散在する緑の資源を健康等をテーマにつなぐことが必要。 ○ふれあえる水辺の存在が各所にあることは特徴のひとつ。ただし、この資源を十分に活かし切れていない。 ○印象深い並木が不足。 ○光城山の桜などの名所をさらに増やす必要性。 	<ul style="list-style-type: none"> ○心地よく歩ける空間づくりにつながる緑化推進策を施策のひとつとして位置付け (⇒第4章 施策3) ○既存の並木道の再生、まちなかでの未利用の植栽柵等を活用した沿道緑化の取り組みを重点取り組みとして位置づけ(⇒第5章重点テーマ2) ○緑の名所を育てる取り組みの支援を施策として位置づけ。(⇒第4章施策22、第5章重点テーマ4)
点の緑	<ul style="list-style-type: none"> ○新規居住者の増加するエリアに新たな公園がつかれず、ニーズとのミスマッチが生まれている傾向。 ○国営公園・県営公園を除くと市街地に近いエリアで「拠点性」に富んだ公園はわずか(三郷文化、豊科中央等)。中規模～大規模の公園の機能強が必要。 ○北部エリアで公園の恩恵を受けていない地域が広くある。 ○小公園は散在して配置されており、十分にあるが、荒廃傾向が顕在化(使われないゲートボール場、小公園の遊具等) ○区役員への管理負担の増大。 ○森林、温泉・宿泊滞在拠点を活かし、来訪者も楽しめる緑の空間が各所にあることから、これをさらに強化できるような取り組みが必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ○山麓に位置し大面積を有する国営公園・県営公園を除くと都市公園面積が少ない安曇野市では、生活に身近な空間に公園の充実は重要であるが、一方でこれまでも宅地化にあわせて小公園が整備されてきている。財政負担も考慮すると不足するので増やすだけでは難しく、既存のストックを活かすことをより重視。 ○この観点から、公園の管理体制検証や小公園の利用のしくみづくりなどを施策として定め、公園の再生を重点取り組みのテーマのひとつとして設定。(⇒第4章施策18,19、第5章重点テーマ1) ○各種体験交流活動が行われている公園や類似施設が市内に多数あることから、これらの緑の空間を活かした交流による活力創出に取り組む施策を設定。 (⇒第4章施策7)

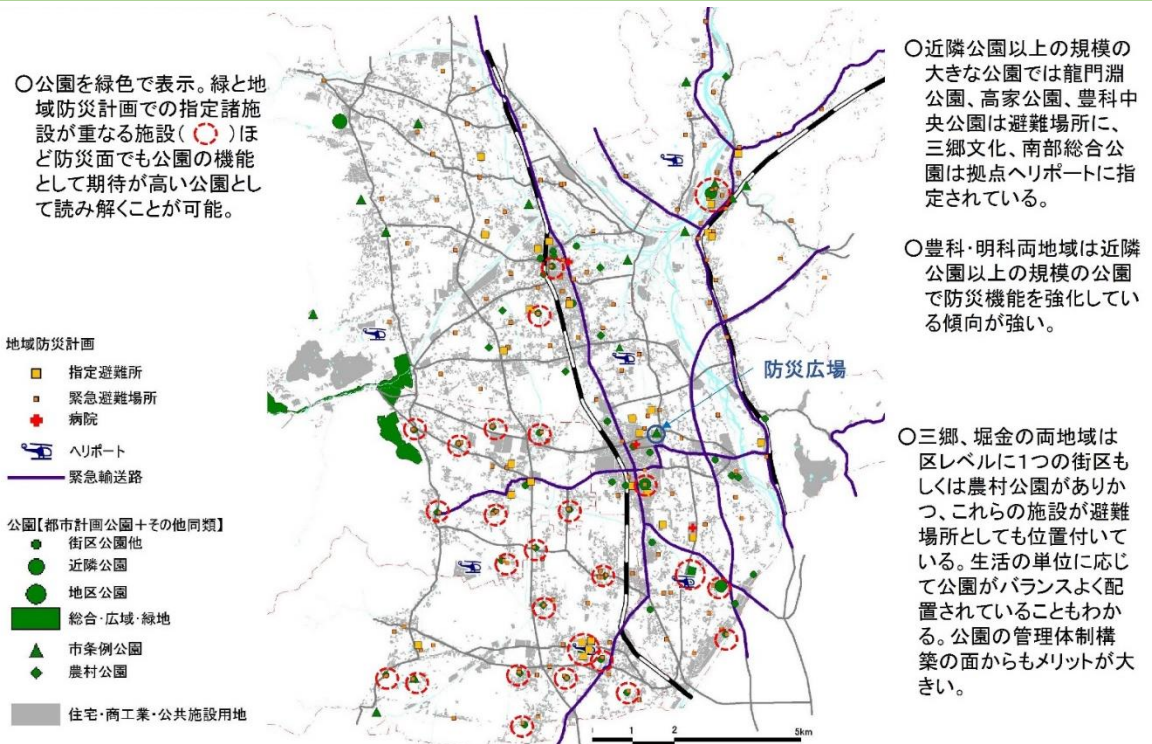
レクリエーション機能の面から重要な緑の分布と市街地・集落との関係図



(3) 防災機能

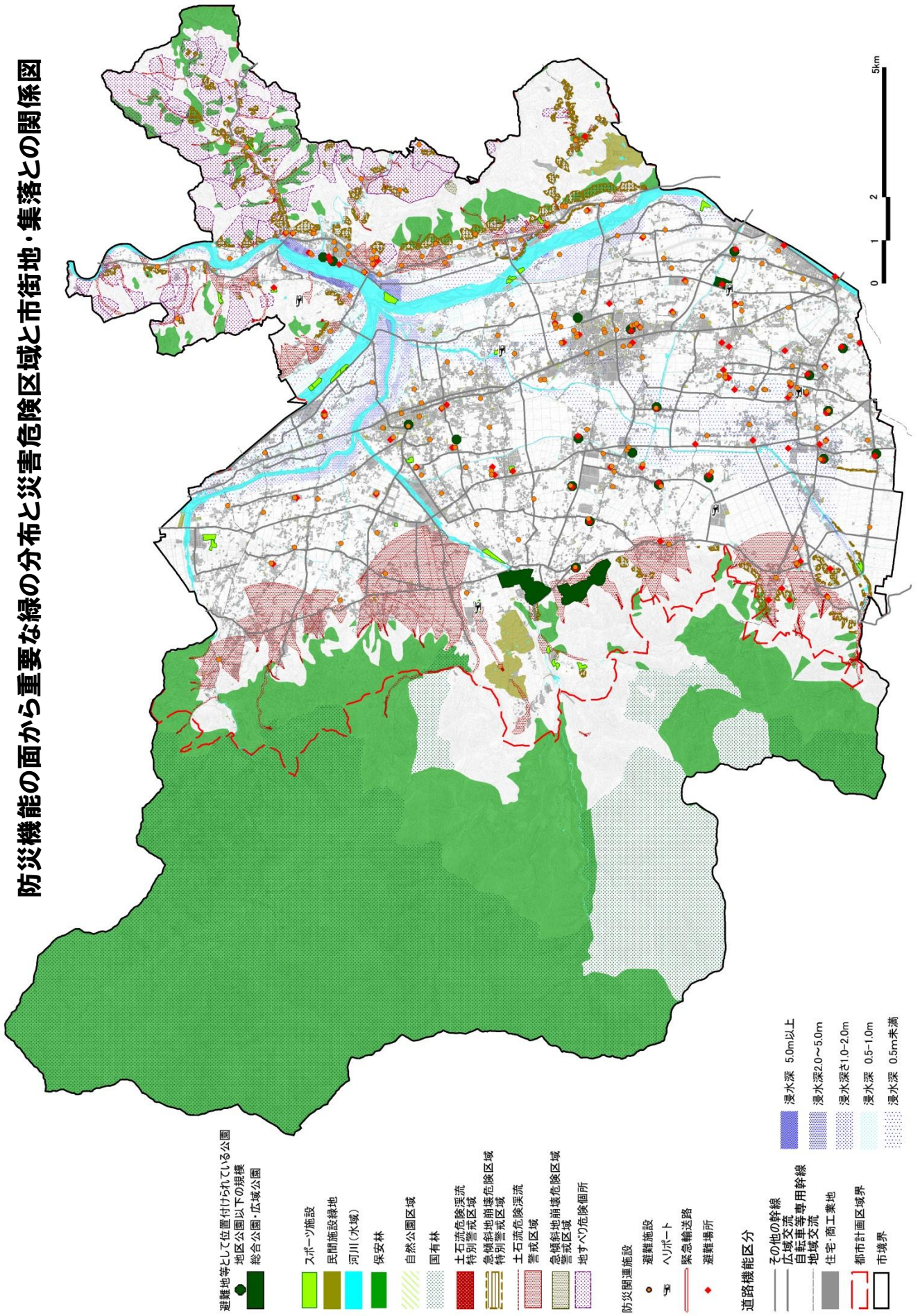
安曇野市内の緑のうち、防災上重要な緑の分布と災害危険箇所・市街地との位置関係をまとめ(次ページ参照)、市民意見等を参考にその特性や課題を整理し、これらに対する本計画での主な対応をあわせて一覧表に示した。

区分	防災(特性と課題)	計画での主な対応
面の緑	<ul style="list-style-type: none"> ○過去の災害履歴では、水害、山地の土砂災害が多い。大規模な地震災害の記録は少ない。 ○東山の脆弱な表層地質に対しては引き続き対策充実が必要。山地災害対策の継続。 ○活断層の存在に留意が必要。 ○豊科・穂高の市街地は建物も密集しており、震災時の延焼対策が必要な条件。 	<ul style="list-style-type: none"> ○緑の将来像として、山地災害防止等の面から東西の森林の保全を目標として明記。(⇒計画書第3章) ○とくに東山の地すべり防止区域への対策の継続や東西両エリアの森林における土砂災害防止法に基づく土地利用規制や治山事業等による森林整備の継続による森林環境の維持を位置付け。
線の緑	<ul style="list-style-type: none"> ○松本盆地で最も標高の低い箇所である三川合流点付近の水害対策も念頭に、過度な開発は避け、現状の土地利用の保持が重要。 ○緊急輸送路沿いの建てつまり空間における災害時の通行機能低下の懸念。 	<ul style="list-style-type: none"> ○災害の懸念のある区域などへの宅地の立地規制は既存法令に沿って対応可能。(⇒第3章緑の将来像、第4章施策8)
点の緑	<ul style="list-style-type: none"> ○農地(とくに水田)の広がり有するが、緊急時の避難地にはなりにくい。散在する集落ごとに公民館や集会場が整備されてきているため、これらと学校が避難施設となっており各所で充実した配置になっている。 ○公園と防災が直接的に関連している地域とそうでない地域の差が大きい。(下図参照) ○流水が多いため、エリアが分断される恐れ。幅が広い川を機軸に区分されるエリアごとの防災拠点への機能強化が重要。 	<ul style="list-style-type: none"> ○堀金・三郷地域を中心に、行政区単位の公園が明確に防災拠点としても位置づいていることを踏まえ、公園管理体制の地域ごとの違いをできるだけ解消するべく、小公園の管理体制についての検証を取り組みのひとつとして位置付け。(⇒第4章施策18,19) ○本市の拠点公園である南部公園にて、拡張整備にあわせ防災機能強化の方策を位置付け(⇒第4章施策1)



参考図 市内の公園と指定避難地等防災関連指定地との関係

防災機能の面から重要な緑の分布と市街地・集落地・集落との関係図



避難地等として位置付けられている公園
地区公園以下の規模
総合公園・広域公園

- スポーツ施設
- 民間施設緑地
- 河川(水域)
- 保安林
- 自然公園区域
- 国有林
- 土石流危険渓流
特別警戒区域
- 急傾斜地崩壊危険区域
特別警戒区域
- 土石流危険渓流
警戒区域
- 急傾斜地崩壊危険区域
警戒区域
- 地すべり危険箇所

- 防災関連施設
- 避難施設
 - ヘリポート
 - 緊急輸送路
 - 避難場所

- 道路機能区分
- その他の幹線
 - 広域交流
 - 自転車等専用幹線
 - 地域交流
 - 住宅・商業地
 - 都市計画区域境界
 - 市境界

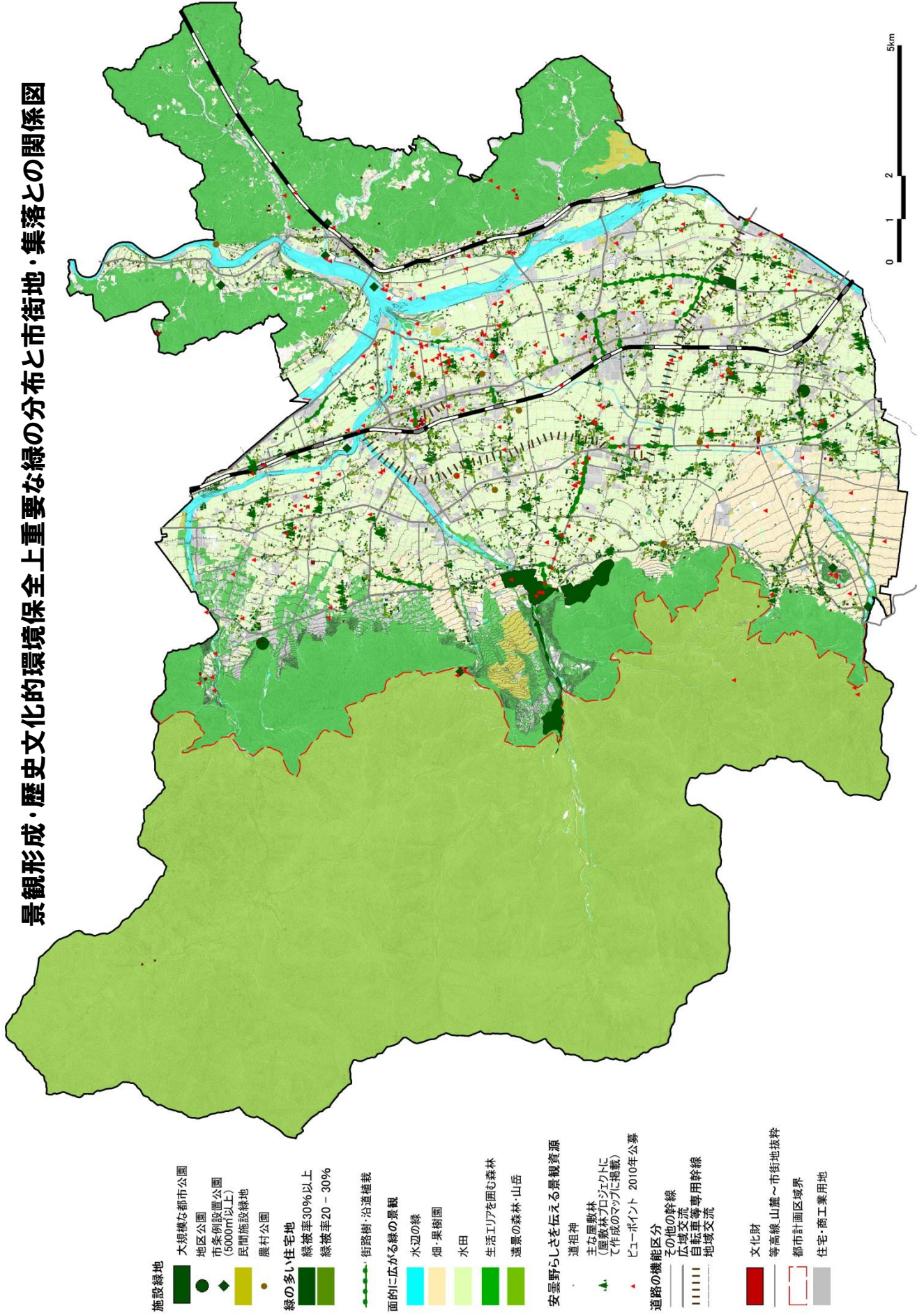
- 浸水深 5.0m以上
- 浸水深2.0~5.0m
- 浸水深さ1.0~2.0m
- 浸水深 0.5~1.0m
- 浸水深 0.5m未満

(4) 景観形成及び歴史・文化的景観保全機能

安曇野市内の緑のうち、景観形成及び歴史・文化的な景観保全の面で重要な緑の分布を図にまとめ(次ページ参照)、市民意見等を参考にその特性や課題を整理し、これらに対する本計画での主な対応をあわせて一覧表に示した。

区分	景観形成及び歴史・文化的景観保全機能 (特性と課題)	計画での主な対応
面の緑	<ul style="list-style-type: none"> ○扇状地に広がる農地、その間に点在する集落の緑、集落間をつなぐ水辺沿いの緑、その背景に広がる北アルプスの山並み。これらが一体となった緑の空間は国内でも数少ない特徴的な景観を形成。 ○相対的に緑の少ない市街地での緑化(緑花)、緑の活用の推進が重要。 ○景観育成住民協定では面的なエリアでの協定締結例もあり。農業農村多面的機能発揮推進協議会との連携や調整を通じ、広域にわたり効率の良い環境管理の方策が重要。 	<ul style="list-style-type: none"> ○景観の特徴・特異性を踏まえ、目標を設定。とくに緑のさまざまな形や連なりに着目し、その維持を図ることの重要性を計画の基本理念に反映。 (⇒第3章 計画の基本理念) ○安曇野の風景の骨格をなす山岳・山地の緑、田園の緑を法規制、土地利用条例の区域区分等に沿って適切に保全。 (⇒第4章施策8) ○協定・支援金等の住民主体の活動を支えるしくみの継続を施策として位置付け。 (⇒第4章施策21)
線の緑	<ul style="list-style-type: none"> ○散在するビューポイントやみどころとなる緑の空間を、健康づくり等の取り組みと関連付けて楽しみながら歩ける空間にするなど、様々なみどころをつなぐ工夫が今後さらに重要。 ○アルプス花街道等、地域住民参加の沿道空間の景観形成の取り組みが盛んな中、高齢化など担い手不足の問題が顕在化しつつある状況。 	<ul style="list-style-type: none"> ○歩いて緑のみどころをめぐる取り組みや、市内でライン状の緑が連続する景観を生み出している場の再生などに取り組む施策を計画に位置づけ。 (⇒第4章施策3,4) ○市街地や集落付近で緑への関心を高める方策を重点的に推進。緑化活動等への参加を促進。(⇒第4章施策15~17、第5章重点テーマ3)。
点の緑	<ul style="list-style-type: none"> ○次世代の宅地が立地するも、敷地が狭く駐車場も必要で緑化が困難。緑の少ない次世代住宅地が各所で生まれつつある。 ○既存の緑豊かな庭をもつ住宅とのギャップが生まれ始めており、将来的には市内の緑の特徴である「連なり」の保持が困難となる恐れあり。 ○高齢化に伴い、空き家の庭の管理が行われなくなり、集落内で荒廃する緑が散見されつつある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○緑の恵みを実感できる取り組みの推進を柱として定め(⇒計画書37ページ)、関連する多方面からの施策を計画に位置付け(⇒第4章施策12~17)。 ○独居世帯の庭、屋敷林等、身近で立派な緑の管理への対応等も含めた対策の研究を施策に位置付け。(⇒第4章施策11)

景観形成・歴史文化的環境保全上重要な緑の分布と市街地・集落との関係図



資料4 計画策定の経過

「安曇野市緑の基本計画」の策定にあたり開催した会議等の状況は、下記のとおりです。

庁内連絡会議

番号	会議名	開催日時		開催場所	内容
1	第1回庁内連絡会議	平成27年11月10日	9:30～10:00	安曇野市役所 本庁舎 共用会議室306	進め方・スケジュール等
2	第2回庁内連絡会議	平成28年4月20日	9:30～11:00	安曇野市役所 本庁舎 401会議室	中間報告(課題整理と計画の方向性)
3	第3回庁内連絡会議	平成28年10月13日	14:00～15:20	安曇野市役所 本庁舎 401会議室	計画書案について

緑の基本計画策定検討委員会

番号	会議名	開催日時		開催場所	内容
1	第1回委員会	平成27年11月19日	10:00～11:45	安曇野市役所 本庁舎 大会議室東	緑に関する意見交換
2	第2回委員会	平成27年12月17日	9:30～12:15	安曇野市役所 本庁舎 会議室201	現状・課題と取り組み提案(グループ討議)
3	第3回委員会	平成28年1月21日	13:00～15:30	安曇野市役所 本庁舎 共用会議室307	同上
4	第4回委員会	平成28年3月14日	10:00～12:00	安曇野市役所 本庁舎 大会議室西	提案とりまとめと計画の方向性
5	第5回委員会	平成28年4月21日	13:00～15:00	安曇野市役所 本庁舎 大会議室西	計画の理念・方針
6	意見収集	平成28年5月2日～14日	—	各委員に記入用紙を送付して意見を収集	計画の理念・方針スローガンについて
7	第6回委員会	平成28年6月4日	13:30～16:45	市内視察・豊科図書館 学習室	現地視察、重点取り組み、優先すべき施策
8	第7回委員会	平成28年11月7日	10:00～12:00	安曇野市役所 本庁舎 401会議室	計画書案について
9	意見収集	平成28年10月25日～11月10日	—	各委員に記入用紙を送付して意見を収集	計画書案について
10	第8回委員会	平成29年3月29日	13:30～15:00	安曇野市役所 本庁舎 共用会議室305	計画書案の報告